

土をやわらかくして 根の呼吸を助ける

土壤の理化学性改良液肥

キッポ[®]

青

(5-6-4)

赤

(0-7-6)

キッポの特長と効果

- 土壤を団粒化して、透水・通気性をよくします。
- 根の呼吸をさかんにして、根毛の発育をよくします。
- ポリリン酸配合で、リン酸肥効の高い液肥です。
- 透水性が高まるので、塩類集積の改善に効果的です。

キッポの土壤改良効果



キッポ区は土壤粒子が大きくなり、土壤の体積が増えました。
このことから、土壤が団粒化していることがわかります。



使用方法

- 通常の追肥としてご使用ください。
- 定植後の土壌は灌水によって次第に硬くなります。
土が硬くなると根は酸素欠乏で呼吸困難となり、生育障害やなり疲れがおきやすくなります。
キッポは追肥と同時に土壌を団粒化して土をやわらかくします。

① 育苗時

育苗期のキッポ施用は活着のよい健苗づくりに有効です。
播種前、仮植前は施肥と灌水を兼ねて、100倍液を十分に灌水施用します。
発芽後、仮植後は400倍以上にうすめ、5～10日ごとに灌水施用します。

② 施設園芸の本圃

- 定植時の「根回し水」に10アールあたりキッポ青5～10kgを300～400倍で灌水します。
- 定植後の追肥は、10アールあたりキッポ青5～10kgを300～400倍で灌水します。
徒長気味のときはキッポ赤を施用します。
* 原液は粘りけがありますので、あらかじめ5倍程度（低温時は10倍程度）にうすめて、液肥混入器などに吸わせてください。
- 塩類集積改善（除塩）には灌水時にキッポ赤を10アールあたり40～60kg投入し、軽くしろかきをします。ていねいなしろかきをかえって団粒をこわす場合がありますので避けてください。

③ 果 樹

樹勢回復に、樹冠下を軽く中耕した後、10アールあたりキッポ青40kgを300～500倍にうすめて、SSや動噴を使用して灌水施用します。
傾斜地や表土が硬い場合には、キッポエア―灌注機で100～200倍で灌注します。

成分 (%)

	窒素全量	(アンモニア性窒素)	(硝酸性窒素)	水溶性りん酸	水溶性加里
キッポ青	5	(3)	(2)	6	4
キッポ赤	0	—	—	7	6

包装：キッポ青(2kg,20kg) キッポ赤(20kg)

注意

- ・ 石灰硫黄合剤と混合すると有毒ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混用は行わないこと。
- ・ 目に入らぬように注意し、もし目に入った場合はすぐに水で十分に洗い流してください。
- ・ 原液は粘りけがありますのであらかじめ5倍程度（低温時は10倍程度）にうすめて、液肥混入器などに吸わせてください。
- ・ うすめた液はその日のうちに使い切ってください。
- ・ 直射日光を避け涼しい所に保管してください。
- ・ 沈殿物や結晶を生じることがありますので、よく振ってお使いください。
- ・ 詳しい使い方については、JAまたは農業技術指導機関にご相談ください。